

【題材計画（学部/学年/教科/題材名/時間数）】

小学部 4 年・図工

自分だけの写真立てを作ろう
(紙粘土での制作)

全 2 時間

【単元目標と学習内容】

1 指先を使って、紙粘土をちぎったり、伸ばしたり、型に詰めたりすることができる。(知・技)	
紙粘土の感触を楽しみながら、ちぎったり、伸ばしたり等して操作する。	小学部 1 段階
箱に注目しながら、中に粘土を詰める。	小学部 2 段階
2 好きな色の紙粘土やビーズを選び、思い思いに作品を作ることができる。(思・判・表) (学び・人間性)	
好きな色の紙粘土や、好きな形のビーズを選択する。	小学部 2 段階
好きな位置に並べたり、詰めたりしてデコレーションする。	小学部 2 段階

【題材計画の実際】

学習のねらい	学習活動
<p>{ 1 / 2 時間目 } ○ミニケーキ作り</p> <p>①姿勢を整え気持ちを落ち着けて、授業の始まりを知る。</p> <p>②学習内容を知る。</p> <p>③・紙粘土の感触を味わう。・指先を使って紙粘土を操作する。</p> <p>④・箱に注目し、指先を使ってしっかり粘土を詰める。 ・好きな色のビーズを選び、思い思いにデコレーションする。</p> <p>⑤自分や友達の作品を見ることで、どんな作品に仕上がったかを知る。</p> <p>⑥姿勢を整え気持ちを落ち着けて、授業の終わりを知る。</p> <p>{ 2 / 2 時間目 } ○写真立て作り</p> <p>①・②同様</p> <p>③・箱に注目し、指先を使ってしっかり粘土を詰める。</p> <p>④・好きな色や形の貝殻やビーズを選び、思い思いにデコレーションする。</p> <p>⑤・⑥同様</p> <p>※写真立ては後日、教員によりニス塗り・組み立てを経て完成する。</p>	<p>{ 1 / 2 時間目 }</p> <p>①はじまりのあいさつ</p> <p>②本時の説明をきく</p> <p>③紙粘土に触り、ちぎったり、伸ばしたりする。</p> <p>④紙粘土を箱に詰め、ビーズを詰め、ミニケーキを完成させる。</p> <p>⑤作品を鑑賞する。</p> <p>⑥終わりの挨拶</p> <p>{ 2 / 2 時間目 }</p> <p>①・②同様</p> <p>③紙粘土を写真立ての箱に詰める。</p> <p>④紙粘土の上に貝殻やビーズを詰め、デコレーションする。</p> <p>⑤・⑥同様</p>

【まとめ】

1. 授業づくりの工夫・・・1/2 時間目は、写真立てにつながる前段階の学習として、ミニケーキ作り（紙粘土に触る、箱に詰める練習）を設定した。
2. 子どもの学びについて・・・「箱に詰めたら完成」という分かりやすいゴールを設定することで、児童本人が見通しを持って自ら取り組むことができるようにした。
3. 他の題材へのつながり・・・完成した写真立てには、学習発表会の写真を入れることで、制作した喜びや、発表会の思い出とのつながりを感じられるようにした。